

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年1月29日(2009.1.29)

【公開番号】特開2007-175201(P2007-175201A)

【公開日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-026

【出願番号】特願2005-375777(P2005-375777)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 4 C

A 6 3 F 5/04 5 1 2 V

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月9日(2008.12.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の遊技媒体を貯留する貯留手段と、

その貯留手段に連通され、前記遊技媒体が流入すると共にその遊技媒体の流下方向と交わる交差方向に少なくとも3以上設けられた複数の通路と、

その複数の通路にそれぞれ設けられ、その通路を前記遊技媒体が通過することを許容又は禁止する通過許容禁止手段と、

前記複数の通路をほぼ同数ずつ通過するように、前記通路毎に遊技媒体を振り分ける振分手段と、

その振分手段により振り分けられた数の遊技媒体が前記通路を通過するように、前記通過許容禁止手段を制御する制御手段とを備え、

前記振分手段は、

前記通路を遊技媒体が通過することを許容するよう前記通過許容禁止手段が前記制御手段によって制御されて前記遊技媒体の通過が開始された後に、前記通路に振り分けられた遊技媒体の通過が完了せずに未通過となると、

前記遊技媒体の通過が完了しなかった第1通路以外の第2通路へ前記通過が完了しなかった未通過分の遊技媒体を再度振り分けると共に、

その未通過分の遊技媒体を前記第2通路へ再度振り分ける場合に、前記第2通路のうち前記第1通路の隣に設けられた隣接通路に優先して振り分けることにより、その隣接通路に振り分ける遊技媒体数を、前記隣接通路以外の第2通路へ振り分ける遊技媒体数より多くなることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記未通過分の遊技媒体数に対応した値が記憶される遊技媒体数記憶手段と、その遊技媒体数記憶手段に記憶される前記未通過分の遊技媒体数に対応した値と所定数に対応した値とを比較して判断する比較判断手段とを備え、

前記振分手段は、前記遊技媒体の通過が完了しなかった第1通路以外の第2通路へ前記未通過分の遊技媒体を再度振り分ける場合に、前記遊技媒体数記憶手段に記憶される前記未通過分の遊技媒体数に対応した値が前記所定数に対応した値以下であると前記比較判断

手段により判断されると、その未通過分の遊技媒体の全てを前記第2通路のうち前記第1通路の隣に設けられた隣接通路に振り分けることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

前記振分手段は、

前記遊技媒体の通過が完了しなかった第1通路以外の第2通路へ前記未通過分の遊技媒体を再度振り分ける場合に、前記遊技媒体数記憶手段に記憶される前記未通過分の遊技媒体数に対応した値が前記所定数に対応した値より大きいと前記比較判断手段により判断されると、

その未通過分の遊技媒体のうち所定数の遊技媒体を前記第2通路のうち前記第1通路の隣に設けられた隣接通路に振り分けると共に、前記未通過分の遊技媒体から所定数の遊技媒体を減算して残った遊技媒体を、前記隣接通路を含む第2通路へほぼ均等に振り分けることを特徴とする請求項2記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、複数の遊技媒体を貯留する貯留手段と、その貯留手段に連通され、前記遊技媒体が流入すると共にその遊技媒体の流下方向と交わる交差方向に少なくとも3以上設けられた複数の通路と、その複数の通路にそれぞれ設けられ、その通路を前記遊技媒体が通過することを許容又は禁止する通過許容禁止手段と、前記複数の通路をほぼ同数ずつ通過するように、前記通路毎に遊技媒体を振り分ける振分手段と、その振分手段により振り分けられた数の遊技媒体が前記通路を通過するよう、前記通過許容禁止手段を制御する制御手段とを備え、前記振分手段は、前記通路を遊技媒体が通過することを許容するよう前記通過許容禁止手段が前記制御手段によって制御されて前記遊技媒体の通過が開始された後に、前記通路に振り分けられた遊技媒体の通過が完了せずに未通過となると、前記遊技媒体の通過が完了しなかった第1通路以外の第2通路へ前記通過が完了しなかった未通過分の遊技媒体を再度振り分けると共に、その未通過分の遊技媒体を前記第2通路へ再度振り分ける場合に、前記第2通路のうち前記第1通路の隣に設けられた隣接通路に優先して振り分けることにより、その隣接通路に振り分ける遊技媒体数を、前記隣接通路以外の第2通路へ振り分ける遊技媒体数より多くなる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

請求項1記載の遊技機によれば、貯留手段に貯留される複数の遊技媒体を投入または払い出す場合、貯留手段と連通する複数の通路を遊技媒体がほぼ同数ずつ通過するよう各通路毎に遊技媒体が振分手段によって振り分けられる。各通路毎に設けられた通過許容禁止手段が制御手段によって制御され、各通路の遊技媒体の通過が許容又は禁止され、振り分けられた数の遊技媒体が振り分けられた通路を通過して、遊技媒体の投入または払い出しが行われる。また、遊技媒体の通過を許容するよう通過許容禁止手段が制御手段により制御され、その通路に振り分けられた数の遊技媒体の通過が完了せずに未通過分の遊技媒体があると、その遊技媒体の通過が完了しなかった第1通路に隣接する第2通路に未通過分の遊技媒体が振分手段により再度振り分けられる。未通過分の遊技媒体が第2通路に再度振り分けられる場合には、第1通路に隣接する隣接通路以外の第2通路に振り分けられる遊技媒体数に対して、その隣接通路に振り分けられる遊技媒体数の方が多く振り分けられる。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

しかし、請求項1記載の遊技機によれば、遊技媒体の通過が完了せずに未通過分の遊技媒体があると、その通過が完了しなかった第1通路の隣に設けられた隣接通路へ多くの遊技媒体を優先して再度振り分けて通過させてるので、再度振り分けられた遊技媒体が通路内を通過する際に生じる振動や通過許容禁止手段が動作することで生じる振動が第1通路に伝わり、その振動により遊技媒体の詰まりが解消されやすくなる。また、第1通路の隣の通路において遊技媒体の投入または払い出しが行われるので、隣接通路内にある遊技媒体が減ることで、第1通路入口近傍に詰まった遊技媒体が崩れやすくなる。よって、再度遊技媒体を振り分ける場合に隣接通路へ遊技媒体を多く振り分けることで、遊技媒体の詰まりなどを早期に解消しやすくなるので、遊技の妨げを低減できると共に遊技媒体を迅速

に投入または払い出し、スムーズな遊技の進行ができるという効果がある。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0433

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0433】

ここで、本実施形態において、請求項1記載の遊技機の振分手段としては図34のS1219の処理が該当し、請求項1記載の遊技機の制御手段としては図34のS1225の処理が該当し、請求項2記載の遊技機の比較判断手段としては図35のS1244の処理

が該当する。

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0435

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0435】

1	遊技球使用回胴遊技機（遊技機）
110	主制御装置
210	払出制御装置
212a	優先リトライ条設定テーブル記憶領域（第1記憶手段）
213d	総払出個数カウンタ（遊技媒体数記憶手段）
213g1 ~ 213g4	払出リトライフラグ（第2記憶手段）
910	タンク（貯留手段の一部）
920	タンクレール（貯留手段の一部、通路の一部）
921a ~ 921c	仕切壁（隔壁）
921a1 ~ 921c1	仕切壁の端部（隔壁の流下方向上流側の端部）
921a2 ~ 921c2	仕切壁の傾斜面（隔壁の端部の傾斜面）
922a ~ 922d	球通路（通路の一部）
931a ~ 931d	球通路（通路の一部）
943a	第1球通路（通路の一部）
943b	第2球通路（通路の一部）
944a1, 944b1	フリッカー（ <u>通過許容禁止手段</u> ）